

Title	高山晶教授 自筆略年譜
Sub Title	Repères biographiques
Author	高山, 晶(Takayama, Aki)
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2008
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. フランス語フランス文学 (Revue de Hiyoshi. Langue et littérature françaises). No.46 (2008.) ,p.9- 12
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	森英樹教授・西尾修教授・高山晶教授退職記念論文集 = Mélanges offerts à Mori Hideki, à Nishio Osamu, et à Takayama Aki
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10030184-20080331-0009

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

高山晶教授 自筆略年譜

名前：高山 晶（旧姓：村越）

出身：東京都

1968年 慶應義塾大学文学部文学科フランス文学専攻卒業

1970年 慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程フランス文学専攻
文学修士号取得

1970～73年

ボワチエ大学博士課程在籍（フランス政府招聘給費留学生）

1974～75年

慶應義塾大学経済学部、法学部、商学部非常勤講師

1975年 慶應義塾大学商学部助手

1976年 慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程フランス文学専攻
単位取得退学

1984年 慶應義塾大学商学部助教授

2006年 慶應義塾大学商学部教授

主要研究業績目録

著書

- 『ピエール・バルブトー——知られざるオリエンタリスト』慶應義塾大学出版会、2008年
- 『フランス語手紙の12か月（改訂版）』（共著）白水社、2005年（『フランス語手紙の12か月』1997年）
- 『新版フランス会話手帳』白水社、1989年（『フランス会話手帳』1981年）

論文

- 「P.バルブトー著『日本浮世絵師』という書物」『慶應義塾大学商学部五十周年記念論文集』、2007年、pp.195-202
- 「ピエール・バルブトー(1862-1916)——知られざる日本美術愛好家(5)」『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第40号、2005年、pp.33-68
- 「ピエール・バルブトー(1862-1916)——知られざる日本美術愛好家(4)」『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第39号、2004年、pp.29-55
- 「ピエール・バルブトー(1862-1916)——知られざる日本美術愛好家(3)」『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第38号、2004年、pp.47-81
- 「ピエール・バルブトー(1862-1916)——知られざる日本美術愛好家(2)」『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第37号、2003年、pp.1-28
- 「ピエール・バルブトー(1862-1916)——知られざる日本美術愛好家(1)」『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第35号、2002年、pp.32-51
- 「『寓話選』——ある日本生まれの版(Ⅱ) ジャン=ピエール・クラリス・ド・フロリアン」『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第

33号、2001年、pp.49-75

「『寓話選』——ある日本生まれの版（I）ジャン・ド・ラ・フォンテーヌ」
『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第32号、2001年、
pp.103-124

「セミとキリギリス——ラ・フォンテーヌ『寓話詩』初版本の版画をめぐって」
『慶應義塾大学日吉紀要フランス語フランス文学』第20号、1995年、
pp.23-45

「*La Princesse de Clèves* その他の作品の作者決定問題に関する一考察——
G. Mouligneau: *Madame de Lafayette, romancière?* をめぐって」『慶應
義塾大学商学部日吉論文集』第33号、1984年、pp.15-57

«Le jeu chez Madame de Lafayette» 『慶應義塾大学商学部日吉論文集』第
21号、1977年、pp.85-108

「Madame de Lafayette における «jeu» の問題」『フランス語フランス文学研
究』第27号、1975年、pp.101-102（日本フランス語フランス文学会
1974年秋季大会、研究発表要旨）

「La Rochefoucauld における遊びの精神——遊戯の相の下に見たその作品と
人（2）」『藝文研究』第31号、1972年、pp.124-150

「La Rochefoucauld における遊びの精神——遊戯の相の下に見たその作品と
人（1）」『藝文研究』第30号、1971年、pp.93-112

「La Rochefoucauld における遊びの精神」『フランス語フランス文学研究』
第17号、1970年、pp.15-24

翻訳

フランソワーズ・ドルト著『ほんとうのお父さんがいたのよ——ドルト先生
の心理相談2』みすず書房、2002年（『子供が登場するとき——分析医
の心理相談2』1982年）

モーリス・ドニュエール著『めいわく犬』（共訳）講談社、1982年

その他

「明治のハイブリッド挿絵本」『三田評論』2007年4月号

「ラ・フォンテーヌと浮世絵」『ふらんす』2006年2月号

「日本生まれのフランス寓話詩」『三色旗』No.677、2004年

「かぼちゃとグローバリゼーション」『ふらんす』2000年10月号

「ラ・フォンテーヌ『寓話詩』、アイソポス『イソップの伝記と寓話』」『三田評論』1994年7月号

『メ・デビュ・アン・フランセ』（共著）白水社、1989年

「フランス語で手紙を書いてみませんか」『ふらんす』1987年7月号より
1988年3月号まで連載

「王弟妃の手紙」『三田評論』1981年11月号

「初歩の会話：おしゃべりはいかが？」『ふらんす』1978年4月号より1979年3月号まで連載

「Noëlから春へ」『ふらんす』1977年12月号

「さくらんぼの季節」『ふらんす』1976年7月号

学会発表：「Madame de Lafayette における《jeu》の問題」日本フランス語
フランス文学会 1974年秋季大会

学会発表：「La Rochefoucauld における遊びの精神」日本フランス語フラン
ス文学会 1970年春季大会